D　The system should have a capability of coronary artery scan.
E　The system should have the function for image analysis.
F　The cost of construction and installation should be included.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 1, July, 2013
⑹　Contact point for the notice : Katsuya Shimizu, Accounting Division, The Institute of Medical Science, The University of Tokyo, 4―6―1 Shiroganedai Minato-ku Tokyo 108―8639 Japan, TEL 03―5449―5770

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成25年5月16日
独立行政法人日本芸術文化振興会
国立能楽堂部長　五十嵐　晃
◎調達機関番号　574　◎所在地番号　13
1　調達内容
⑴　品目分類番号　16
⑵　導入計画物品及び数量　国立能楽堂公演記録収録設備一式の賃貸借（搬入、据付、配線、調整及び保守等を含む）
⑶　調達方法　借入
⑷　導入場所　東京都渋谷区千駄ヶ谷４―18―１（国立能楽堂構内）
⑸　導入予定時期　平成26年２月
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件　詳細は導入説明書による。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件等に関するコメント並びに提供可能な資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年６月17日17時00分（郵送の場合は提出期間内必着、書留郵便に限る。）
⑵　提供先　〒151―0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷４―18―１　独立行政法人日本芸術文化振興会国立能楽堂部事業推進課　杉山登志子・浦野　澄秋　電話03―3423―1331（代表）　受付は土・日・祝日を除く10時から17時までとする。
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年５月16日から平成25年６月17日まで
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年５月23日11時00分
⑵　開催場所　〒151―0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷４―18―１　国立能楽堂（第二会議室）
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 16
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Eguipment For recording Performance, 1 set
⑶　Type of the procurement : rent
⑷　Basic requirements of the procurement : as enclosure
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 17, June, 2013
⑹　Contact point for the notice : URANO Sumiaki Business Promotion Division, National Noh Theatre Department, Japan Arts Council, 4―18―1 Sendagaya Shibuya-ku Tokyo 151―0051 Japan, TEL 03―3423―1331

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成25年5月16日
国立大学法人東北大学理事　佃　　良彦
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　04
○第12号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　24
⑵　導入計画物品及び数量　偏極中性子散乱装置用真空槽　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成25年度４月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件　導入を予定している偏極中性子散乱装置用真空槽（以下「真空槽」という。）は、装置の中核をなす機器で、試料空間を真空に保つ試料真空槽、試料からの散乱中性子が検出されるまでの間の空気散乱をさけるための散乱真空槽からなり、以下の基本要件をそれぞれみたす満たす必要がある。
A　試料真空槽
a　試料真空槽は、後述の散乱真空槽と一体の真空領域を構成すること。
b　試料真空槽は円筒形の容器（直径約800㎜）と上面と下面のフランジからなっていること。
c　上面フランジの下面から試料中心までの距離は600㎜以上、下面フランジ面の上面から試料中心までの距離は500㎜以上とすること。
d　試料槽内には約20㎜厚のＢ４Ｃレジンを中性子吸収材とした遮蔽板を設置すること。
e　試料真空槽およびその周辺は非磁性ステンレスないし非磁性材料により製作すること。
f　中性子ビームを試料真空槽内に導入するアルミ製の窓（厚さ１㎜以下）を試料真空槽の前面のビーム中心に取り付けること。
g　試料真空槽でのビーム中心高さ（試料中心高さ）はＢＬ23の床面より1773㎜とすること。
B　散乱真空槽
a　散乱真空槽は水平面内での散乱角が約－20°以上、約130°以下の領域をカバーする大きさであること。
b　散乱真空槽は非磁性材のステンレス、ないし非磁性材料により製作すること。
c　ビーム高さ、すなわち赤道面（検出器の長さ方向の中心位置）のＢＬ23の床からの高さは1773㎜とすること。
d　有効長最大2000㎜の真空対応ＰＳＤを、試料位置から2000㎜の円弧上の位置で散乱真空槽中に隙間なく配置できる構造であること。かつ信号線を外部に取り出せる機構をもつこと。
e　上述の有効長2000㎜のＰＳＤを使用しない場合に、赤道をはさんだ中央領域に有効長600㎜のＰＳＤを設置できる構造になっていること。
f　散乱真空槽は小角部（低散乱角部）にゲットロストチューブが設置されていること。
g　散乱真空槽内には約20㎜厚のＢ４Ｃレジンを中性子吸収材とした遮蔽板を設置すること。
h　散乱真空槽内には、別途指定する偏極アナライザー（約100kg）をおき、試料中心位置を中心に円弧上にモーターで移動できる駆動台機構をもっていること。駆動機構には制御系も含まれること。
i　駆動台の位置は、偏極アナライザーの試料側面と試料までの距離が約500㎜になるようにすること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年６月17日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒980―8577 仙台市青葉区片平２―１―１　東北大学財務部調達課調達第一係長　菊地　　崇　電話022―217―4869
3　説明書の交付本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年５月16日から平成25年６月17日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年６月３日15時00分
⑵　開催場所　東北大学金属材料研究所本多記念館３階視聴覚室
5　その他この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 24
⑵　Nature and quantity of the products to be manufacturd : Scattering Vacuum Chamber for Polarized Neutron Spectrometer 1 Set
⑶　Type of the procurement : Manufacture